

8 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する公共交通の利便の増進を図るための事業及び特定事業に関する事項

[1] 公共交通機関の利便性の増進、特定事業及び措置の推進の必要性

【現状分析】

- 圏域を越えた鉄道の交通結節点である JR 松山駅、圏域内の主要地を結ぶ郊外電車・バスの交通結節点である伊予鉄道松山市駅を中心に、公共交通の体系が形成されている。
- 都心地区、松山駅周辺地区、道後地区等を結ぶ環状の路面電車が運行し、市民の足として利用されるなど、特色のある公共交通ネットワークが形成されている。
- 人口減少、高齢化が進行する中、広域交通の結節点として、公共交通を維持することで、本市の利便性を高めていくことが重要であるが、JR 及び路面電車の利用は、新型コロナウイルス感染症拡大により、令和 2 年に減少。回復傾向にあるものの、コロナ前までの水準には至っていない。
- 松山駅周辺地区は、空港や観光港と並ぶ広域交通の結節点であり、県都の陸の玄関口に相応しいまちづくりを目指している。現在、連続立体交差事業と土地区画整理事業を実施しており、駅の利用利便性・快適性向上を図るものとしている。

【事業の必要性】

- 人口減少、高齢化に対応したコンパクトシティ化を推進するため、JR 松山駅及び松山市駅の交通結節機能を強化する必要がある。
- 無電柱化や歩道のバリアフリー等により快適な歩行者空間を整備することで、公共交通を利用した歩いて暮らせるまちづくりを推進する必要がある。

【フォローアップ】

基本計画に位置付けられた事業については、毎年、事業の進捗状況を調査し、各事業主体と十分協議した上で進捗管理を行うとともに、中心市街地活性化に対する効果を検討し、必要に応じて事業の見直しや改善を図ることとする。

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

該当なし

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

該当なし

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

【事業番号】8-1 【事業名】(再掲)中之川通線整備事業

| | | | |
|----------------------|--|--------|-----|
| 【事業実施時期】 | 令和6年度～令和15年度 | | |
| 【実施主体】 | 松山市 | | |
| 【事業内容】 | 松山市駅前と市道市役所前天山線を結ぶ区間(620m)で、電線類の地中化事業と歩道のバリアフリー整備等を行い、防災性の向上と安全性・快適性の確保を図る。 | | |
| 活性化を実現するための位置づけ及び必要性 | | | |
| 【目標】 | <ul style="list-style-type: none"> ○ コンパクトシティの推進で豊かな生活ができる居住環境の形成 ○ 誰もが安全で快適に移動しやすい環境の創出 | | |
| 【目標指標】 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 市全体に占める中心市街地の人口割合 ○ 1日あたりの公共交通利用者数 | | |
| 【活性化に資する理由】 | 無電柱化による快適な歩行空間の整備により、中心市街地内の居住環境の改善や公共交通を活かした歩いて暮らせるまちづくりの推進に寄与するため、中心市街地の活性化に必要である。 | | |
| 【支援措置名】 | 地域未来交付金 | | |
| 【支援措置実施期間】 | 令和7年度～令和9年度 | 【支援主体】 | 内閣府 |
| 【その他特記事項】 | | | |

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

【事業番号】8-2 【事業名】(再掲)松山駅周辺土地区画整理事業・松山駅周辺まちづくり事業

| | | | |
|----------------------|---|--------|-------|
| 【事業実施時期】 | 平成 20 年度～令和 13 年度 | | |
| 【実施主体】 | 松山市 | | |
| 【事業内容】 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 松山駅周辺地区は、関係機関が一体となり連続立体交差事業と土地区画整理事業に取り組んでいる。 ○ 交通結節機能の強化や東西交通の利便性の向上並びに魅力ある都心居住環境の創出を図る。 | | |
| 活性化を実現するための位置づけ及び必要性 | | | |
| 【目標】 | <ul style="list-style-type: none"> ○ コンパクトシティの推進で豊かな生活ができる居住環境の形成 ○ 誰もが安全で快適に移動しやすい環境の創出 | | |
| 【目標指標】 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 市全体に占める中心市街地の人口割合 ○ 1 日あたりの公共交通利用者数 | | |
| 【活性化に資する理由】 | 交通結節機能の強化や松山駅周辺の東西交通の利便性の向上並びに魅力ある都心居住環境の創出を図る事業のため、中心市街地の活性化に必要である。 | | |
| 【支援措置名】 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 社会資本整備総合交付金(都市再生区画整理事業) ○ 社会資本整備総合交付金(道路事業(街路)) ○ 無電柱化推進計画事業補助 ○ 社会資本整備総合交付金(まちなかウォークラブル推進事業) ○ 官民連携基盤整備推進調査費 | | |
| 【支援措置実施期間】 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 平成 20 年度～令和 8 年度 ○ 平成 22 年度～令和 8 年度 ○ 令和 2 年度～令和 8 年度 ○ 令和 4 年度～令和 8 年度 ○ 令和 6 年度 | 【支援主体】 | 国土交通省 |
| 【その他特記事項】 | | | |

【事業番号】8-3 【事業名】(再掲)市駅前広場整備事業

| | | | |
|----------------------|--|--------|-------|
| 【事業実施時期】 | 令和1年度～令和8年度 | | |
| 【実施主体】 | 松山市 | | |
| 【事業内容】 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 大街道・銀天街と花園町通りをつなぐ市駅前広場で、にぎわいを創出するため、一体的な空間や回遊動線の整備を行う。 ○ 駅前広場内の交通事故の減少や、シームレス化によるバリアフリー環境の創出、広場内の滞留人口増による回遊活性化が期待される。 | | |
| 活性化を実現するための位置づけ及び必要性 | | | |
| 【目標】 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 様々な人々を惹きつける商業と観光コンテンツの充実によるにぎわいの創出 ○ 誰もが安全で快適に移動しやすい環境の創出 | | |
| 【目標指標】 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 中央商店街の空き店舗率 ○ 1日あたりの公共交通利用者数 | | |
| 【活性化に資する理由】 | 市駅前広場の整備により中央商店街を含む市駅周辺の回遊性向上やバリアフリー環境創出による交通利便性の向上が見込まれるため中心市街地の活性化に必要である。 | | |
| 【支援措置名】 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 社会資本整備総合交付金(都市・地域交通戦略推進事業) ○ 社会資本整備総合交付金(まちなかウォークブル推進事業) ○ 防災・安全交付金(都市・地域交通戦略推進事業) | | |
| 【支援措置実施期間】 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和1年度～令和3年度 ○ 令和4年度～令和8年度 ○ 令和6年度～令和8年度 | 【支援主体】 | 国土交通省 |
| 【その他特記事項】 | | | |

【事業番号】8-4 【事業名】(再掲)三番町線整備事業

| | | | |
|----------------------|--|--------|-------|
| 【事業実施時期】 | 平成 31 年度～令和 9 年度 | | |
| 【実施主体】 | 松山市 | | |
| 【事業内容】 | 既に無電柱化が完了している市道花園町線と国道56号を結ぶ区間(240m)で、電線類の地中化事業を行い、無電柱化区間の連続性を確保し、防災性の向上を図る。 | | |
| 活性化を実現するための位置づけ及び必要性 | | | |
| 【目標】 | ○ コンパクトシティの推進で豊かな生活ができる居住環境の形成 ○ 誰もが安全で快適に移動しやすい環境の創出 | | |
| 【目標指標】 | ○ 市全体に占める中心市街地の人口割合 ○ 1日あたりの公共交通利用者数 | | |
| 【活性化に資する理由】 | 無電柱化による快適な歩行空間の整備により、中心市街地内の居住環境の改善や公共交通を活かした歩いて暮らせるまちづくりの推進に寄与する。 | | |
| 【支援措置名】 | 無電柱化推進計画事業補助 | | |
| 【支援措置実施期間】 | 平成 31 年度～令和 9 年度 | 【支援主体】 | 国土交通省 |
| 【その他特記事項】 | | | |

【事業番号】8-5 【事業名】(再掲)千舟町空港線整備事業

| | | | |
|----------------------|--|--------|-------|
| 【事業実施時期】 | 平成 31 年度～令和 10 年度 | | |
| 【実施主体】 | 松山市 | | |
| 【事業内容】 | 国道56号とJR松山駅を結ぶ区間(570m)で、松山駅周辺地区区域内300mと区域外270mの電線類の地中化事業と歩道のバリアフリー整備等を行い、防災性の向上と安全性・快適性の確保を図る。 | | |
| 活性化を実現するための位置づけ及び必要性 | | | |
| 【目標】 | ○ コンパクトシティの推進で豊かな生活ができる居住環境の形成 ○ 誰もが安全で快適に移動しやすい環境の創出 | | |
| 【目標指標】 | ○ 市全体に占める中心市街地の人口割合 ○ 1日あたりの公共交通利用者数 | | |
| 【活性化に資する理由】 | 無電柱化による快適な歩行空間の整備により、中心市街地内の居住環境の改善や公共交通を活かした歩いて暮らせるまちづくりの推進に寄与する。 | | |
| 【支援措置名】 | 無電柱化推進計画事業補助 | | |
| 【支援措置実施期間】 | 平成 31 年度～令和 10 年度 | 【支援主体】 | 国土交通省 |
| 【その他特記事項】 | | | |

【事業番号】8-6 【事業名】(再掲)中之川通線整備事業

| | | | |
|----------------------|--|--------|-------|
| 【事業実施時期】 | 令和 6 年度～令和 15 年度 | | |
| 【実施主体】 | 松山市 | | |
| 【事業内容】 | 松山市駅前と市道市役所前天山線を結ぶ区間(620m)で、電線類の地中化事業と歩道のバリアフリー整備等を行い、防災性の向上と安全性・快適性の確保を図る。 | | |
| 活性化を実現するための位置づけ及び必要性 | | | |
| 【目標】 | ○ コンパクトシティの推進で豊かな生活ができる居住環境の形成 ○ 誰もが安全で快適に移動しやすい環境の創出 | | |
| 【目標指標】 | ○ 市全体に占める中心市街地の人口割合 ○ 1日あたりの公共交通利用者数 | | |
| 【活性化に資する理由】 | 無電柱化による快適な歩行空間の整備により、中心市街地内の居住環境の改善や公共交通を活かした歩いて暮らせるまちづくりの推進に寄与するため、中心市街地の活性化に必要である。 | | |
| 【支援措置名】 | 無電柱化推進計画事業補助 | | |
| 【支援措置実施期間】 | 令和 6 年度～令和 15 年度 | 【支援主体】 | 国土交通省 |
| 【その他特記事項】 | | | |

【事業番号】8-7 【事業名】(再掲)自転車ネットワーク整備事業

| | | | |
|----------------------|---|--------|-------|
| 【事業実施時期】 | 平成 27 年度～終期未定 | | |
| 【実施主体】 | 松山市 | | |
| 【事業内容】 | ○ 自転車は、環境にやさしく、また、手軽で便利な乗り物として多くの方が利用しており、松山市の都市交通手段として、重要な役割を果たしている。 ○ 「松山市自転車活用推進計画」に基づき、より安全、快適に自転車通行できる環境を提供する事業である。 | | |
| 活性化を実現するための位置づけ及び必要性 | | | |
| 【目標】 | ○ コンパクトシティの推進で豊かな生活ができる居住環境の形成 ○ 誰もが安全で快適に移動しやすい環境の創出 | | |
| 【目標指標】 | ○ 市全体に占める中心市街地の人口割合 ○ 1日あたりの公共交通利用者数 | | |
| 【活性化に資する理由】 | 安全・快適に自転車通行できる環境が整備されることで、居住環境の改善に繋がるほか、徒歩や自転車といった遅い交通利用が促進されることで公共交通の利用促進も見込まれるため、中心市街地の活性化に必要である。 | | |
| 【支援措置名】 | 防災・安全交付金(道路事業) | | |
| 【支援措置実施期間】 | 平成 30 年度～終期未定 | 【支援主体】 | 国土交通省 |
| 【その他特記事項】 | | | |

(4) 国の支援がないその他の事業

【事業番号】8-8 【事業名】(再掲)坊っちゃん列車運行支援事業

| | | | |
|----------------------|--|--------|--|
| 【事業実施時期】 | 令和7年度～終期末定 | | |
| 【実施主体】 | 松山市 | | |
| 【事業内容】 | 本市の観光コンテンツの1つである坊っちゃん列車を持続可能な運行と するため車両が安全かつ継続的に運行できる体制づくりを支援する。 | | |
| 活性化を実現するための位置づけ及び必要性 | | | |
| 【目標】 | ○ 様々な人々を惹きつける商業と観光コンテンツの充実によるにぎわいの創出 ○ 誰もが安全で快適に移動しやすい環境の創出 | | |
| 【目標指標】 | ○ 観光施設利用者数 ○ 1日あたりの公共交通利用者数 | | |
| 【活性化に資する理由】 | 観光コンテンツである坊っちゃん列車の運行を支援することで、誘客に繋がるほか、中心市街地内の交通利便の向上も見込めるため、中央商店街の活性化に必要である。 | | |
| 【支援措置名】 | | | |
| 【支援措置実施期間】 | | 【支援主体】 | |
| 【その他特記事項】 | | | |

【事業番号】8-9 【事業名】JR 松山駅にぎわい・回遊性創出事業

| | | | |
|----------------------|---|--------|--|
| 【事業実施時期】 | 令和8年度～令和10年度 | | |
| 【実施主体】 | 松山市 | | |
| 【事業内容】 | ○ JR 松山駅は、昨年9月に新駅舎が完成し、周辺道路の整備及び土地 区画整理事業を進めているところであるが、工事期間中のにぎわいづ くりが必要である。 ○ JR 松山駅でイベントを定期的に開催することで、駅周辺エリアのにぎ わいを創出するとともに、令和8年秋に広場整備が完成する松山市駅 と連動したイベントも実施することで、2拠点間の回遊性を高める。 | | |
| 活性化を実現するための位置づけ及び必要性 | | | |
| 【目標】 | ○ 様々な人々を惹きつける商業と観光コンテンツの充実によるにぎわいの創出 ○ 誰もが安全で快適に移動しやすい環境の創出 | | |
| 【目標指標】 | ○ 中央商店街の空き店舗率 ○ 1日あたりの公共交通利用者数 | | |
| 【活性化に資する理由】 | 松山駅でのにぎわい創出及び松山市駅との回遊性向上により、中心市街 地全体の魅力と回遊性向上に繋がるため、中心市街地の活性化に必要で ある。 | | |
| 【支援措置名】 | | | |
| 【支援措置実施期間】 | | 【支援主体】 | |
| 【その他特記事項】 | | | |

◇ 4から8までに掲げる事業一覧

・全80事業(うち、再掲13事業)

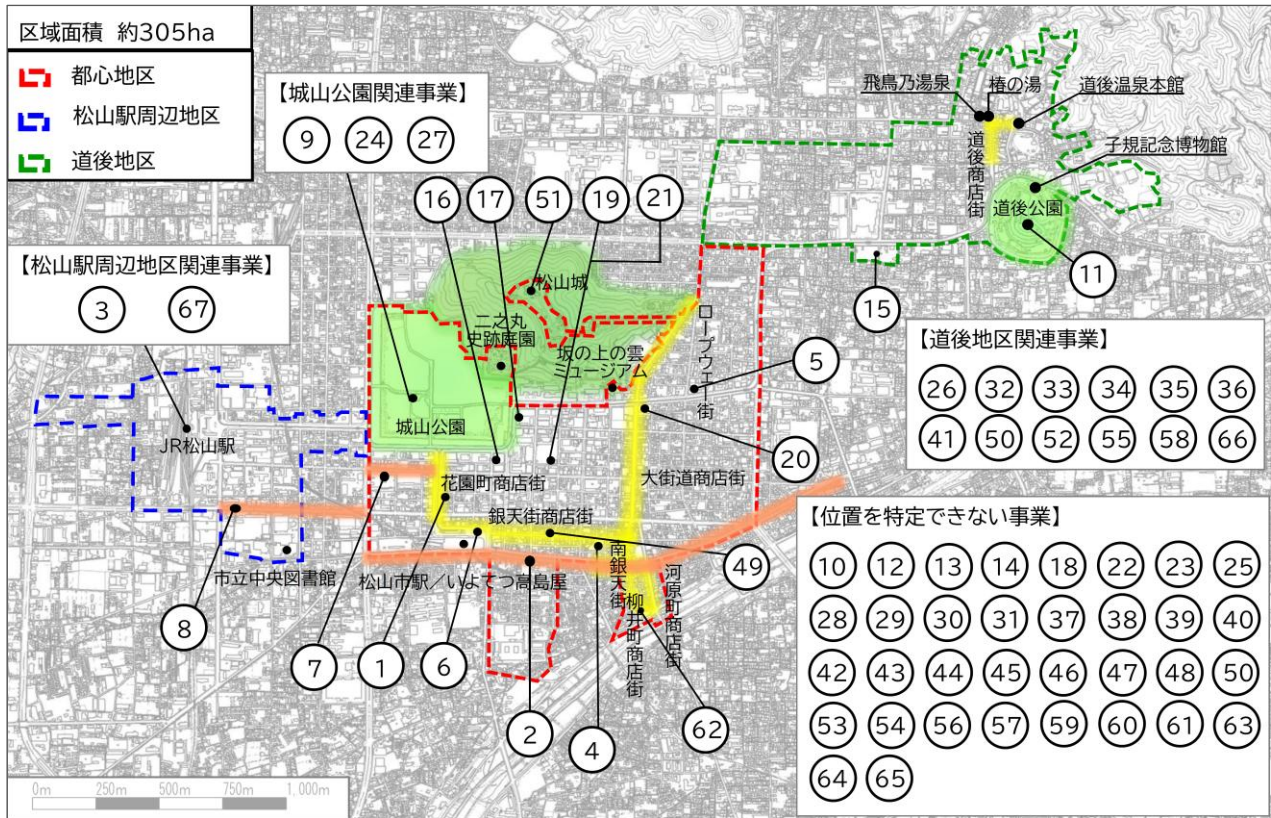
※「目標(目標指標)」における凡例 ◎:直接目標(目標指標)への効果が見込まれる ○:間接的に目標(目標指標)への効果が見込まれる

| 事業番号 | 再掲事業番号 | 事業区分(新規/継続) | 事業名 | 事業主体 | 支援措置区分 | 支援措置 | 支援主体 | 目標(目標指標) | | | |
|------|-------------------|-------------|----------------------------------|-------------------------------------|--------|--|------------------|-------------|----------|-------------------|----------------|
| | | | | | | | | 中央商店街の空き店舗率 | 観光施設利用者数 | 市全体に占める中心市街地の人口割合 | 1日あたりの公共交通利用者数 |
| 4-1 | | 継続 | 都市再生協議会運営事業 | ・松山市 ・松山市都市再生協議会(松山アーバンデザインセンター) | (2)◎ | 地域未来交付金 | 内閣府 | ○ | - | ○ | - |
| 4-2 | | 新規 | 中之川通線整備事業 | 松山市 | (2)◎ | 地域未来交付金 | 内閣府 | - | - | ○ | ○ |
| 4-3 | | 継続 | 松山駅周辺土地区画整理事業・松山駅周辺まちづくり事業 | 松山市 | (3) | ・社会資本整備総合交付金(都市再生区画整理事業) ・社会資本整備総合交付金(道路事業(街路)) ・無電柱化推進計画事業補助 ・社会資本整備総合交付金(まちなかウォーカーカブ推進事業) ・官民連携基盤整備推進調査費 | 国土交通省 | - | - | ◎ | ◎ |
| 4-4 | | 継続 | 湊町三丁目C街区地区第一種市街地再開発事業 | 湊町三丁目C街区地区市街地再開発組合(予定) | (3) | ・社会資本整備総合交付金(市街地再開発事業) ・防災・安全交付金(市街地再開発事業) | 国土交通省 | ○ | - | ○ | - |
| 4-5 | | 継続 | 一番町一丁目・歩行町一丁目地区第一種市街地再開発事業 | 一番町一丁目・歩行町一丁目地区市街地再開発組合(予定) | (3) | ・社会資本整備総合交付金(市街地再開発事業) ・防災・安全交付金(市街地再開発事業) | 国土交通省 | - | - | ◎ | - |
| 4-6 | | 継続 | 駅前広場整備事業 | 松山市 | (3) | ・社会資本整備総合交付金(都市・地域交通戦略推進事業) ・社会資本整備総合交付金(まちなかウォーカーカブ推進事業) ・防災・安全交付金(都市・地域交通戦略推進事業) | 国土交通省 | ○ | - | - | ◎ |
| 4-7 | | 継続 | 三番町線整備事業 | 松山市 | (3) | 無電柱化推進計画事業補助 | 国土交通省 | - | - | ○ | ○ |
| 4-8 | | 継続 | 千舟町空港線整備事業 | 松山市 | (3) | 無電柱化推進計画事業補助 | 国土交通省 | - | - | ○ | ○ |
| 4-9 | | 継続 | 城山公園整備事業(堀之内地区第2期) | 松山市 | (3) | ・国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金 ・社会資本整備総合交付金(まちなかウォーカーカブ推進事業) | ・文部科学省 ・国土交通省 | - | - | ○ | - |
| 4-10 | 4-2 8-1 8-6 | 新規 | 中之川通線整備事業(再掲) | 松山市 | (3) | 無電柱化推進計画事業補助 | 国土交通省 | - | - | ○ | ○ |
| 4-11 | | 継続 | 自転車ネットワーク整備事業 | 松山市 | (3) | 防災・安全交付金(道路事業) | 国土交通省 | - | - | ○ | ○ |
| 4-12 | | 継続 | 道後公園史跡環境整備事業 | 愛媛県 | (3) | 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金 | 文化庁 | - | ○ | - | - |
| 4-13 | | 継続 | みんなで育む美しい街並みと賑わい創出事業 | 松山市 | (4) | - | - | ○ | - | ○ | - |
| 4-14 | | 継続 | 景観形成推進事業 | 松山市 | (4) | - | - | - | - | ○ | - |
| 4-15 | | 継続 | まちづくり初期期支援事業 | 松山市 | (4) | - | - | ○ | - | ○ | - |
| 4-16 | | 新規 | 県民文化会館周辺県有地活用事業 | ・愛媛県 ・民間事業者 | (4) | - | - | - | ○ | - | - |
| 4-17 | | 新規 | (仮称)いよさん新本社ビル建替(新本館・新南館新築)プロジェクト | 株式会社伊予銀行 | (4) | - | - | - | - | ○ | - |
| 4-18 | | 新規 | (仮称)NTT松山一番町プロジェクト | NTT都市開発株式会社 | (4) | - | - | - | - | ○ | - |
| 4-19 | | 新規 | 中心市街地回遊性向上事業 | 松山市 | (4) | - | - | ◎ | - | - | - |
| 5-1 | | 新規 | 愚陀佛庵整備事業 | 松山市 | (2)◎ | 地域未来交付金 | 内閣府 | ○ | - | - | - |
| 5-2 | | 継続 | 商店街保育事業 | 松山市 | (3) | ・子供のための教育・保育給付交付金 ・子ども・子育て支援交付金 | こども家庭庁 | ○ | - | ○ | - |
| 5-3 | | 新規 | 愚陀佛庵管理運営事業 | 松山市 | (4) | - | - | ○ | - | - | - |
| 6-1 | | 継続 | 移住定住促進事業 | 松山市 | (2)◎ | 地域未来交付金 | 内閣府 | - | - | ○ | - |
| 6-2 | 4-3 8-2 | 継続 | 松山駅周辺土地区画整理事業・松山駅周辺まちづくり事業(再掲) | 松山市 | (3) | ・社会資本整備総合交付金(都市再生区画整理事業) ・社会資本整備総合交付金(道路事業(街路)) ・無電柱化推進計画事業補助 ・社会資本整備総合交付金(まちなかウォーカーカブ推進事業) ・官民連携基盤整備推進調査費 | 国土交通省 | - | - | ◎ | ◎ |
| 6-3 | 4-4 | 継続 | 湊町三丁目C街区地区第一種市街地再開発事業(再掲) | 湊町三丁目C街区地区市街地再開発組合(予定) | (3) | ・社会資本整備総合交付金(市街地再開発事業) ・防災・安全交付金(市街地再開発事業) | 国土交通省 | ○ | - | ○ | - |
| 6-4 | 4-5 | 継続 | 一番町一丁目・歩行町一丁目地区第一種市街地再開発事業(再掲) | 一番町一丁目・歩行町一丁目地区市街地再開発組合(予定) | (3) | ・社会資本整備総合交付金(市街地再開発事業) ・防災・安全交付金(市街地再開発事業) | 国土交通省 | - | - | ◎ | - |
| 6-5 | 5-2 | 継続 | 商店街保育事業(再掲) | 松山市 | (3) | ・子供のための教育・保育給付交付金 ・子ども・子育て支援交付金 | こども家庭庁 | ○ | - | ○ | - |

| 事業番号 | 再掲事業番号 | 事業区分(新規/継続) | 事業名 | 事業主体 | 支援措置区分 | 支援措置 | 支援主体 | 目標(目標指標) | | | |
|------|--------|-------------|-------------------------------|---|--------|----------------------------------|-------------------|-------------|----------|-------------------|----------------|
| | | | | | | | | 中央商店街の空き店舗率 | 観光施設利用者数 | 市全体に占める中心市街地の人口割合 | 1日あたりの公共交通利用者数 |
| 7-1 | | 継続 | 第一種大規模小売店舗立地法特別区域の設定 | 愛媛県 | (1) | 大規模小売店舗立地法の特例(第一種大規模小売店舗立地法特別区域) | 経済産業省 | ○ | - | - | - |
| 7-2 | | 継続 | えひめ・まつやま産業まつり | ・えひめ・まつやま産業まつり実行委員会 ・愛媛県 ・松山市 | (2)① | 中心市街地活性化ソフト事業 | 総務省 | ○ | ○ | - | - |
| 7-3 | | 継続 | 商店街空洞化対策事業 | 松山市 | (2)① | 中心市街地活性化ソフト事業 | 総務省 | ○ | - | - | - |
| 7-4 | | 継続 | 中心市街地活性化ソフト事業(道後地区) | ・松山市 ・地元団体 | (2)① | 中心市街地活性化ソフト事業 | 総務省 | - | ○ | - | - |
| 7-5 | | 継続 | 松山を楽しくキャンペーン | 松山を楽しくキャンペーン実行委員会 | (2)① | 中心市街地活性化ソフト事業 | 総務省 | ○ | ○ | - | - |
| 7-6 | | 継続 | 松山春まつり事業 | 松山市 | (2)① | 中心市街地活性化ソフト事業 | 総務省 | ○ | ○ | - | - |
| 7-7 | | 継続 | 松山野球拳おどり事業 | 松山市 | (2)① | 中心市街地活性化ソフト事業 | 総務省 | ○ | ○ | - | - |
| 7-8 | | 新規 | 俳句甲子園全国高等学校俳句選手権大会 | NPO法人俳句甲子園実行委員会 | (2)① | 中心市街地活性化ソフト事業 | 総務省 | - | ○ | - | - |
| 7-9 | | 新規 | 愛媛マラソン | 愛媛マラソン実行委員会 | (2)① | 中心市街地活性化ソフト事業 | 総務省 | ○ | - | - | - |
| 7-10 | | 新規 | まつやま子規亭 | 松山市立子規記念博物館友の会 | (2)① | 中心市街地活性化ソフト事業 | 総務省 | - | ○ | - | - |
| 7-11 | | 新規 | 子規顕彰全国俳句大会 | 松山市教育委員会 | (2)① | 中心市街地活性化ソフト事業 | 総務省 | - | ○ | - | - |
| 7-12 | | 新規 | 子規顕彰全国短歌大会 | 松山市教育委員会 | (2)① | 中心市街地活性化ソフト事業 | 総務省 | - | ○ | - | - |
| 7-13 | | 新規 | 「はがき歌」全国コンテスト | 松山市教育委員会 | (2)① | 中心市街地活性化ソフト事業 | 総務省 | - | ○ | - | - |
| 7-14 | | 新規 | 道後俳句塾 | 松山市立子規記念博物館友の会 | (2)① | 中心市街地活性化ソフト事業 | 総務省 | - | ○ | - | - |
| 7-15 | | 新規 | 商店街等連携・賑わい創出支援事業(松山市商業振興対策事業) | 松山市 | (2)① | 中心市街地活性化ソフト事業 | 総務省 | ◎ | - | - | - |
| 7-16 | | 新規 | 商店街空き店舗出店促進事業 | 松山市 | (2)① | 中心市街地活性化ソフト事業 | 総務省 | ◎ | - | - | - |
| 7-17 | | 新規 | 商店街等集客コンテンツ造成事業 | 松山市 | (2)① | 中心市街地活性化ソフト事業 | 総務省 | ○ | - | - | - |
| 7-18 | | 継続 | 都市イメージ向上事業 | 松山市 | (2)② | 地域未来交付金 | 内閣府 | - | ○ | - | - |
| 7-19 | | 継続 | 道後温泉活性化事業 | 松山市 | (2)② | 地域未来交付金 | 内閣府 | - | ◎ | - | - |
| 7-20 | | 新規 | 都市ブランド戦略推進事業 | 松山市 | (2)② | 地域未来交付金 | 内閣府 | - | ○ | - | - |
| 7-21 | | 継続 | 第二種大規模小売店舗立地法特別区域の設定 | 愛媛県 | (3) | 大規模小売店舗立地法の特例(第二種大規模小売店舗立地法特別区域) | 経済産業省 | ○ | - | - | - |
| 7-22 | | 継続 | 誘客促進・観光おもてなし事業 | ・松山市 ・松山商工会議所 ・グレーターしまなみ・えひめ推進協議会 | (3) | 観光振興事業費補助金(先進的なサイクリング環境整備事業) | 国土交通省 | - | ○ | - | - |
| 7-23 | | 継続 | クルーズ船誘致・受入推進事業 | 松山市 | (4) | 外国クルーズ船誘致促進事業費補助金 | 愛媛県国際観光テーマ地区推進協議会 | - | ◎ | - | - |
| 7-24 | | 継続 | あさんど事業 | 松山市中心市街地活性化協議会 | (4) | - | - | ○ | - | - | - |
| 7-25 | | 継続 | まちづくりコーディネーター派遣事業 | 松山市中心市街地活性化協議会 | (4) | - | - | ○ | - | - | - |
| 7-26 | | 継続 | 松山市商店街活性化支援事業 | 松山市 | (4) | - | - | ○ | - | - | - |
| 7-27 | | 継続 | 松山しごと創造センター運営事業 | 松山市 | (4) | - | - | ○ | - | - | - |
| 7-28 | | 継続 | 松山はいく事業 | 松山はいく運営委員会 | (4) | - | - | - | ○ | - | - |
| 7-29 | | 継続 | 松山城誘客促進事業 | 松山市 | (4) | - | - | - | ○ | - | - |
| 7-30 | | 継続 | 道後温泉地区インバウンド推進事業 | 松山市 | (4) | - | - | - | ○ | - | - |

| 事業番号 | 再掲事業番号 | 事業区分(新規/継続) | 事業名 | 事業主体 | 支援措置区分 | 支援措置 | 支援主体 | 目標(目標指標) | | | |
|------|--------------------|-------------|--------------------------------|--------------|--------|--|-------|-------------|----------|-------------------|----------------|
| | | | | | | | | 中央商店街の空き店舗率 | 観光施設利用者数 | 市全体に占める中心市街地の人口割合 | 1日あたりの公共交通利用者数 |
| 7-31 | | 新規 | MICE誘致促進事業 | 松山市 | (4) | - | - | - | ○ | - | - |
| 7-32 | | 新規 | 坊っちゃん列車運行支援事業 | 松山市 | (4) | - | - | - | ○ | - | ○ |
| 7-33 | | 継続 | 道後温泉地区における誘客キャンペーン | 道後温泉旅館協同組合ほか | (4) | - | - | - | ○ | - | - |
| 7-34 | | 継続 | 『坂の上の雲』を軸とした 21 世紀のまちづくり事業 | 松山市 | (4) | - | - | ○ | - | - | - |
| 7-35 | | 継続 | まつやまライブ! まちなかパフォーマンス事業 | 松山市 | (4) | - | - | ○ | - | - | - |
| 7-36 | | 新規 | ひみつジャナイ基地を中心とした魅力発信事業 | 松山市、地元団体 | (4) | - | - | - | ○ | - | - |
| 7-37 | | 継続 | 瀬戸内・松山観光ビジネス戦略事業 | 松山市 | (4) | - | - | - | ◎ | - | - |
| 7-38 | | 継続 | 修学旅行誘致促進事業 | 松山市 | (4) | - | - | - | ○ | - | - |
| 7-39 | | 継続 | 国際観光客誘致促進事業 | 松山市 | (4) | - | - | - | ◎ | - | - |
| 7-40 | | 新規 | 柳井町商店街活性化事業 | 松山市 | (4) | - | - | ○ | - | - | - |
| 7-41 | | 新規 | チャレンジショップ等支援事業 | 松山市 | (4) | - | - | ◎ | - | - | - |
| 7-42 | | 新規 | 商店街空き店舗利子補給事業 | 松山市 | (4) | - | - | ◎ | - | - | - |
| 7-43 | | 新規 | ユニバーサルツーリズム推進事業 | 松山市 | (4) | - | - | - | ○ | - | - |
| 7-44 | | 新規 | 道後地域の魅力拡大事業 | 松山市、地元団体 | (4) | - | - | - | ○ | - | - |
| 8-1 | 4-2 4-10 8-6 | 新規 | 中之川通線整備事業(再掲) | 松山市 | (2)② | 地域未来交付金 | 内閣府 | - | - | ○ | ○ |
| 8-2 | 4-3 6-2 | 継続 | 松山駅周辺土地区画整理事業・松山駅周辺まちづくり事業(再掲) | 松山市 | (3) | ・社会資本整備総合交付金(都市再生区画整理事業) ・社会資本整備総合交付金(道路事業(街路)) ・無電柱化推進計画事業補助 ・社会資本整備総合交付金(まちなかウォークアブル推進事業) ・官民連携基盤整備推進調査費 | 国土交通省 | - | - | ◎ | ◎ |
| 8-3 | 4-6 | 継続 | 市駅前広場整備事業(再掲) | 松山市 | (3) | ・社会資本整備総合交付金(都市・地域交通戦略推進事業) ・社会資本整備総合交付金(まちなかウォークアブル推進事業) ・防災・安全交付金(都市・地域交通戦略推進事業) | 国土交通省 | ○ | - | - | ◎ |
| 8-4 | 4-7 | 継続 | 三番町線整備事業(再掲) | 松山市 | (3) | 無電柱化推進計画事業補助 | 国土交通省 | - | - | ○ | ○ |
| 8-5 | 4-8 | 継続 | 千舟町空港線整備事業(再掲) | 松山市 | (3) | 無電柱化推進計画事業補助 | 国土交通省 | - | - | ○ | ○ |
| 8-6 | 4-2 4-10 8-6 | 新規 | 中之川通線整備事業(再掲) | 松山市 | (3) | 無電柱化推進計画事業補助 | 国土交通省 | - | - | ○ | ○ |
| 8-7 | 4-11 | 継続 | 自転車ネットワーク整備事業(再掲) | 松山市 | (3) | 防災・安全交付金(道路事業) | 国土交通省 | - | - | ○ | ○ |
| 8-8 | 7-32 | 新規 | 坊っちゃん列車運行支援事業(再掲) | 松山市 | (4) | - | - | - | ○ | - | ○ |
| 8-9 | | 新規 | JR松山駅にぎわい・回遊性創出事業 | 松山市 | (4) | - | - | ○ | - | - | ○ |

◇ 4から8までに掲げる事業及び措置の実施箇所



【分類】

- 4章:市街地の整備改善のための事業
- 5章:都市福祉施設を整備する事業
- 6章:居住環境の向上のための事業
- 7章:経済活力の向上のための事業
- 8章:公共交通の利便の増進を図るための事業

| 番号 | 事業名 |
|----|----------------------------------|
| 1 | 都市再生協議会運営事業 |
| 2 | 中之川通線整備事業 |
| 3 | 松山駅周辺土地区画整理事業・松山駅周辺まちづくり事業 |
| 4 | 湊町三丁目C街区地区第一種市街地再開発事業 |
| 5 | 一番町一丁目・歩行町一丁目地区第一種市街地再開発事業 |
| 6 | 市駅前広場整備事業 |
| 7 | 三番町線整備事業 |
| 8 | 千舟町空港線整備事業 |
| 9 | 城山公園整備事業(堀之内地区第2期) |
| 10 | 自転車ネットワーク整備事業 |
| 11 | 道後公園史跡環境整備事業 |
| 12 | みんなで育む美しい街並みと賑わい創出事業 |
| 13 | 景観形成推進事業 |
| 14 | まちづくり初期支援事業 |
| 15 | 県民文化会館周辺県有地活用事業 |
| 16 | (仮称)いよざん新本社ビル建替(新本館・新南館新築)プロジェクト |
| 17 | (仮称)NTT松山一番町プロジェクト |
| 18 | 中心市街地回遊性向上事業 |
| 19 | 愚陀佛庵整備事業 |
| 20 | 商店街保育事業 |
| 21 | 愚陀佛庵管理運営事業 |
| 22 | 移住定住促進事業 |
| 23 | 第一種大規模小売店舗立地法特例区域の設定 |
| 24 | えひめ・まつやま産業まつり |
| 25 | 商店街空洞化対策事業 |
| 26 | 中心市街地活性化ソフト事業(道後地区) |
| 27 | 松山を楽しもうキャンペーン |
| 28 | 松山春まつり事業 |
| 29 | 松山野球拳おどり事業 |
| 30 | 俳句甲子園全国高等学校校対選手権大会 |
| 31 | 愛媛マラソン |
| 32 | まつやま親亭 |
| 33 | 子規顕彰全国俳句大会 |
| 34 | 子規顕彰全国短歌大会 |
| 35 | 「はかさ歌」全国コンテスト |

| 番号 | 事業名 |
|----|-------------------------------|
| 36 | 道後俳句塾 |
| 37 | 商店街等連携・賑わい創出支援事業(松山市商業振興対策事業) |
| 38 | 商店街空き店舗出店促進事業 |
| 39 | 商店街等集客コンテンツ造成事業 |
| 40 | 都市イメージ向上事業 |
| 41 | 道後温泉活性化事業 |
| 42 | 都市ブランド戦略推進事業 |
| 43 | 第二種大規模小売店舗立地法特例区域の設定 |
| 44 | 誘客促進・観光おもてなし事業 |
| 45 | クルーズ船誘致・受入推進事業 |
| 46 | あきんど事業 |
| 47 | まちづくりコーディネーター派遣事業 |
| 48 | 松山市商店街活性化支援事業 |
| 49 | 松山しごと創造センター運営事業 |
| 50 | 松山はいく事業 |
| 51 | 松山城誘客促進事業 |
| 52 | 道後温泉地区インバウンド推進事業 |
| 53 | MICE誘致促進事業 |
| 54 | 坊っちゃん列車運行支援事業 |
| 55 | 道後温泉地区における誘客キャンペーン |
| 56 | 『坂の上の雲』を軸とした21世紀のまちづくり事業 |
| 57 | まつやまライブ! まちなかパフォーマンス事業 |
| 58 | ひみつジャナイ基地を中心とした魅力発信事業 |
| 59 | 瀬戸内・松山観光ビジネス戦略事業 |
| 60 | 修学旅行誘致促進事業 |
| 61 | 国際観光客誘致促進事業 |
| 62 | 柳井町商店街活性化事業 |
| 63 | チャレンジショップ等支援事業 |
| 64 | 商店街空き店舗利子補給事業 |
| 65 | ユニバーサルツーリズム推進事業 |
| 66 | 道後地域の魅力拡大事業 |
| 67 | JR松山駅にぎわい・回遊性創出事業 |